

# みのぶ

あなたと町政を結ぶ  
議会だより



令和8年 第1回定例会 No.86



姉妹都市・千葉県鴨川市表敬訪問・行政視察研修・菜な畑ロード (R8.2.12~13)

# 議員が取り組む課題と展望

※議員の写真を AI を利用し画像生成しました(指示: ①人物以外を透明背景に②人物をアニメ化)

伊藤 達美 議長



スマートシュリンク(賢い縮小)

人口減少など社会経済の急速な変化に適合するには、新たな視点でプロジェクトの創生が求められる

遠藤 公久 副議長



将来へのコンパクトな街づくり推進

老朽化公共施設や医療体制の集約、再構築推進。無理に残さず、人口規模に即した統合や再設置の検討推進

佐野 知世 議員



身延町観光資源の魅力アップ

各観光協会・組合と協議を重ね、今必要な対策等を見いだして魅力アップを図り誘客を推進

市川 司 議員



心にゆとりある住みよい町づくり

豊かな気持ちで生活をするために、充実した教育・医療・防災体制を整え、安心した町づくりの推進

山下 利彦 議員



単なる歳出削減ではなく賢い支出を

不採算医療の単純な削減ではなく、交付税措置を最大限活用した、持続的活環境の充実を図る

羽賀 勝之 議員



町有地を利用した地域づくり

集約された施設の町有地を有効利用し、移住定住促進の宅地造成や公園を整備し、地域の活性化を図る

# 令和8年度当初予算をとらえる

上田孝二議員



農業・林業の振興を期待する

農家の高齢化で耕作放棄地・山林荒廃が拡大し、早急な後継者育成と大型獣・有害鳥獣駆除対策の強化

伊藤雄波議員



少子高齢化問題の現状打開

厳しい財政状況下でも将来への投資を行うのか、このまま衰退を待つのか、やはり知恵を出し、チャレンジする

深山光信議員



地域おこし協力隊の活躍と定住

協力隊の活躍と定住が、産業の継承と町の未来を創る鍵。行政と地域全体で支える環境づくりを推進

佐野昇議員



住宅政策の拡充による若者の定着

人口減少に歯止めをかけ、子どもからお年寄りまで住み続けたいくなる、魅力ある町づくりを目指す

望月俊議員



開かれた議会へ

ふれあい懇談会やこども議会の開催。SNS等の情報発信を通じ、町民に身近な議会を目指す

遠藤一彦議員

ふる里が、すむ里になれるように

町民が安心して暮らせる防災体制の強化、峡南地域の核となる産業と観光の振興、教育環境への支援の拡充を図る

3 No.86 みのぶ議会だより

# 令和8年 第1回定例会 期間 3月2日(月)～3月13日(金)

## 5. 農業費 2億3,112万円

有害鳥獣対策事業経費・あけぼの大豆関連経費・農地利用状況ドローン調査分析業務・6次産業化事業による枝豆共選所運營業務、矢細工試験圃場業務の委託料など



ドローンによる調査分析(西鳴地内)



有害鳥獣対策

## 6. 林業費 8,043万円

シカ、イノシシ、サル等の有害鳥獣捕獲、ツキノワグマ放獣報償費及び猟友会活動費補助金・ドローン鳥獣捜索業務・緊急銃猟備品購入・狩猟免許取得支援補助金など



ドローン



ツキノワグマ対策講習会(3月17日)

## 7. 観光費 1億7,041万円

下部観光協会並びに身延山観光協会、みのぶフェス補助金・地域活性化イベント補助・観光資源の魅力アップ事業(しだれ桜の里・観光案内所・にしじま和紙の里管理費など)



みのぶフェス(令和7年10月13日開催)



しだれ桜フェス(令和7年3月29日・30日)

## 8. 土木費 7億9,868万円

町道桜清水遊亀橋線外道路改良工事、町道本町大庭線外1路線道路改良工事・町道本町大庭線用地取得費・温泉橋橋梁修繕工事・町道昭和道路線、町道西谷線ガードレール修景工事・町営住宅各団地維持管理費など



町道本町大庭線(下山地内)



温泉橋(下部地内)

# 令和8年 第1回定例会 当初予算 主な事業と支出

広報みのぶ5月号といっしょにご覧下さい ※1,000円未満切り捨て

## 1. 旧身延中学校跡地の活用に向けて 1億1,391万円

不動産鑑定業務委託・身延地区公民館身延分館解体工事・身延武道館解体工事



## 2. 身延町総合文化会館長寿命化 1億4,523万円

客席ホール天井耐震改修工事設計業務・外壁タイル屋上防水改修工事及び監理業務



## 3. 第2期丸滝宮の前団地分譲事業 6,178万円

大河内体育館解体工事・丸滝歩道橋解体工事・用地調査測量業務



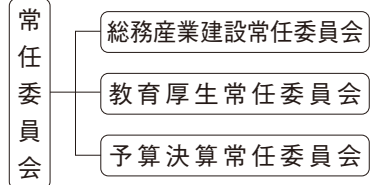
## 4. 相又団地外装改修事業 5,965万円

町有相又団地外装改修工事及び監理業務 ※令和7年度からの継続工事



# 常任委員会レポート

委員会は、議会に提出された議案などを、集中的に審査するために設置された議会の内部機関です。常任委員会では、付託された議案について、質疑等により所管課から説明を受け、審査を行います。審査が終わると採決が行われ、委員会としての賛否が決定し、再び本会議で議題となります。ここでは、その審査内容を抜粋して掲載しています。



大河内体育館の中での説明



大河内体育館の外での説明

**調査日** 3月2日(月)

**現地調査**

**場所** 大河内体育館

**目的** 宅地分譲事業により解体予定の体育館を視察

予算決算常任委員会  
委員長 佐野昇

書類審査

▼議案第15号  
令和7年度一般会計補正予算(第9号)

**財政課関係**

**山下利彦委員** 借り換え及び繰上償還を行う基準は。

**答** 旧合併特例事業債は、借入から5年を経過した際に、利率の見直しを行うこととされている。当初予算において借り換えを予定していたが、昨今の金利上昇により、以前の利率よりも高い利率になることが確実であるため、借り換えを行わずに繰上償還を行うこととした。

**建設課関係**

**遠藤公久委員** 町道本町大庭線改良工事が計画変更により減額となったが、具体的な内容は。(4ページ参照)

**答** 本町大庭線は町道本町大庭線の下を通る立体交差になっている。当初の計画では、本町大庭線の切り下げを行う予定だったが、県が管理する矢沢川の関係で十分に切り下げが行えないこととなったため、両線を平面交差にする計画に変更した。

**佐野知世委員** 木造住宅耐震シエルター設置事業の内容は。

**答** 住宅全体をシエルターとして補強するのではなく、住宅の寝室等の一室を補強するものである。

**生涯学習課関係**

**深山光信委員** 湯之奥金山博物館入館料が1.3倍になっているが、当初の見込みからどのくらい入館者が増えたのか。

**答** 6千人程度増えている。

▼議案第20号  
令和7年度水道事業会計補正予算(第4号)

**上下水道課関係**

**望月俊委員** 手数料の増額について、水道の新規加入は具体的に何件か。

**答** 新規加入は5件で、そのほかに給水装置工事事業者指定手数料が14件、開栓手数料が142件である。

▼議案第22号  
令和8年度一般会計予算

**財政課関係**

**羽賀勝之委員** 身延分館と身延武道館の解体について、施設

の建設において国庫補助金のほか、起債を充当していたと思うが、償還は完了しているのか。(5ページ参照)

**答** 起債の償還は完了している。

**企画政策課関係**

**遠藤公久委員** 年間の移住者の数値目標と移住コーディネーターの設置効果は。

**答** 移住者の数値目標は設定していない。効果を数値で検証することは難しいが、移住相談会でのマッチング等、今後移住相談者への丁寧な対応を継続的に実施して行くことが重要だと考えている。

**伊藤雄波委員** 魅力体験ツアーの参加者と内容は。

**答** 魅力体験ツアーは令和7年度で終了し、令和8年度からは、移住後の生活をよりイメージすることができ、行程も参加者の希望によって決める「オーダーメイドツアー」に移行する。平成28年度当初の移住ツアーは、空き家の見学がメインで参加者も少く、計画しても実施に至らないこともあった。

### 観光課関係

**上田孝二委員** みのぶフェスを今後どのように進めていくのか。

**答** 内容については、各種団体から選任された実行委員会が決定していくことになる。今年度の実施内容についてアンケート結果も踏まえて検証し、内容を検討していく。

### 議会事務局関係

**遠藤公久委員** 議員定数を2名削減したことにより、議員共済会負担金についても、減額の効果があったとの認識で良いか。

**答** 負担金の算定式に議員定数に関係しているので、そのとおりである。

### 建設課関係

**伊藤雄波委員** K A I T E K I 住宅普及促進事業補助金制度の内容は。

**答** 新築住宅と改修住宅の区分があり、長期優良住宅で断熱性能、住宅機密性能の要件により、20万円の補助金になる。また、子育て世帯、省エネ住宅、県産木材の使用などで補助金の加算がある。補助額は最大で新築住宅が100万円、改修住宅で120万円である。

### 生涯学習課関係

**遠藤一彦委員** 砂金採り体験で使用する金が値上がりしているが、令和8年度の砂金購入予算額と購入予定量は。

**答** 購入予算額は980万円で350グラムの予定である。

### 遠藤公久委員

ブッポウソウ繁殖地の保護増殖業務委託料が計上されているが、久遠寺周辺など町内の生息状況は。

**答** 昨年は、最大6つがいの飛来を確認し、その内1つがいは巣箱で繁殖した。県内でも10つがいもない状況で、本町のブッポウソウはとても貴重な存在である。今後も保護事業を継続し、個体数を増やしつつ、天然記念物指定地である身延山周辺へも誘導していければと考えている。



ブッポウソウ

### 産業課関係

**深山光信委員** 新規就農者の経営開始資金について、対象者

が前年2人から1人になったのはなぜか。また、どのような内容の補助制度か。

**答** 経営開始資金は、3年間継続でき、令和7年度に2人が3年間の支給を終え、令和8年度は別の対象者で1人である。就農開始時に一定の条件を満たせば、150万円が支払われる制度である。

**総務産業建設常任委員会 委員長 佐野知世**

**▼議案第5号**  
身延町消防団員の定員、任免給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について

**交通防災課関係**  
**上田孝二委員** 喇叭隊と音楽隊を統合することだが、定員が少くないから統合するのか。また、統合して隊員は何人になるのか。

**答** 現在の隊員は喇叭隊が13人、音楽隊が9人である。隊員の確保が難しくなり、このままでは両隊ともに活動ができなくなる恐れがあるため話し合いをし、喇叭隊と音楽隊を統合するとの結論が出たと聞いている。新たな喇叭隊への音楽隊からの編入は2名と聞いている。

**佐野昇委員** 音楽隊長は今後報酬額が下がると思うが、納得しているか。

**答** 喇叭隊副隊長が副分団長格になることは喇叭隊、音楽隊と話しをしている。報酬額についても承知されていると理解している。

**▼議案第8号**  
身延町高齢者保養施設条例の一部を改正する条例について

**身延支所関係**  
**遠藤公久委員** 門野の湯の開館時間を見直すことで、どの程度経費が削減できるのか。

**答** 委託料のボイラー等設備管理業務と、窓口受付・清掃業務について予算ベースで23%〜24%削減でき、金額にすると18万2千円となる。

**▼議案第12号**  
身延町大塩辺地総合整備計画の変更について

**財政課関係**  
**佐野昇委員** 町内において辺地の要件を満たす地域の数は。11地域である。

**佐野昇委員** 計画は申請すれば100%通るのか。

**答** 要件を満たす地域であれば県と協議の上、議会の議決を経ることにより計画策定が可能である。起債については、限度額の範囲内で借り入れが可能となる。

**教育厚生常任委員会 委員長 山下利彦**

**▼議案第6号**  
身延町地域活動支援センター条例の一部を改正する条例について

**福祉保健課関係**  
**市川司委員** そよかぜワークハウスにひまわりの家を統合した後の利用対象地域は全町か。

**答** 全町である。

**遠藤公久議員** そよかぜワークハウスの送迎利用料の100円について、令和8年度からは徴収しないという説明を以前受けたが、統合後の対応は。徴収しない。

一般質問とは、議員が町政に対してその執行の状況又は将来の方針、政策的提言や行政の課題などを執行者に直接質問することです。また執行者の所見や施策について、説明や報告を求めたり質問したりすることもあります。質問の範囲は、町の行財政全般（公共事務、団体委任事務、行政事務の一切を含む）のほか、地域や住民生活に密接している事項など多岐にわたっています。

## 1 山下利彦 議員

- ①過疎地域持続的発展計画と公共施設等総合管理計画、デジタル田園都市国家構想戦略との三位一体の整合性について
- ②過疎地域持続的発展計画、公共施設等総合管理計画、デジタル田園都市国家構想戦略をつなぐAI活用について
- ③人口減少社会でも住み続けられる「不採算医療」について

## 2 遠藤公久 議員

- ①令和8年度予算編成について
- ②身延町危険空家等解体費補助金制度について
- ③身延町みのぶ自然の里指定管理について

## 3 望月 俊 議員

- ①こども食堂について

## 4 遠藤一彦 議員

- ①身延町における消防団員の処遇と、消防の組織体制について
- ②火災予防条例改正後のどんど焼き等の行事について

## 5 佐野 昇 議員

- ①令和8年度当初予算編成について
- ②部活動の地域移行について
- ③子育て世帯の負担軽減について
- ④にしじま和紙の里かみすきパークの現状について

※各議員の一般質問の頁は一部抜粋し要約したものを掲載しています。

すべての項目は、各議員の一般質問のページのQRコードからYouTubeよりご覧ください。



8人の皆様が熱心に傍聴されました。お忙しい中、傍聴頂き誠にありがとうございました。次の定例会は、令和8年6月に開催の予定です。どなたでも傍聴できます。議会の傍聴に、ぜひお越し下さい。詳細日程は議会情報のウェブサイト等でお知らせします。

## 問 公共施設等総合管理計画の「生活機能の維持」についての基本理念は

答 変化する町民のニーズを的確にとらえ、公共施設が最大限に有効利用されることを目指す（財政課長）

財政課長 本町の公共施設等総合管理計画の公共施設は、変化する町民のニーズを的確

に捉え、最大限に有効利用されることを目指している。本計画の推進は、町民の皆様が安心して暮らし続けられる町づくりを進める上で重要な取り組みである。なお、身延町の計画には、一部事務組合の資産である峡南ケアホーム（いいとみ）は、対象施設に含まれていない。

再質問 町の計画は安心して暮らし続けられるまちづくり、つまり「生活機能の維持」には高齢化が進む地域において、介護施設を縮小してでも道の駅を造っていくことが重要だという理解でよろしいか。

公共施設の新設・削減・集約化の基本理念について



やました としひこ 山下 利彦 議員



全編はこちら



灯りの消えた老健施設

財政課長 峡南ケアホーム（いいとみ）は一部事務組合の施設であり、町の施設と横並びに考えることはできないが、町としてはどちらも重要な施設と考える。

再質問 町の計画は安心して暮らし続けられるまちづくり、つまり「生活機能の維持」には高齢化が進む地域において、介護施設を縮小してでも道の駅を造っていくことが重要だという理解でよろしいか。

**問** **みのぶ自然の里は、今後、普通財産としての貸し出しや観光集客施設からの用途目的の変更などは可能であるか、選択肢の一つとして考えているか**

**答** 施設を遊ばせておくことが最大の損失であると考え、従来の観光という枠組みに捉われない、あらゆる可能性を排除せず、早急に検討を進めていく（町長）



えんどう きみひさ 議員  
**遠藤 公久**



全編はこちら

**当初予算編成について**

**問** 令和8年度当初予算編成は、これまでの延長線上の従来の予算編成なのか、今後の町の方向性を示す転換準備型の予算編成になっているか。

**町長** 財政状況は健全な状態を維持している。歳出においては、第二次身延町総合計画身延町デジタル田園都市国家構想等を柱に、将来にわたる行政サービスの確保に向けた公共施設等の長寿命化・更新・統廃合等や新たな医療体制の構築などを通じ、人口減少対策と人口規模に応じたまちづくりを推進するための予算になっている。令和8年度は第二次総合計画の最終期間となり関係予算を計上している。第三次総合計画については、新たな基本構想の下に策定を進めていく。

**身延町危険空家等解体費補助金制度について**

**問** 危険空き家対策は、町民の安全確保と地域の将来に直結する重要課題であるので、物価高騰に対応した実効性のある制度へと見直しを検討すべきと考えるが。

**建設課長** 近隣他町と比べても上限設定は妥当である。個人財産である空き家の管理は、所有者の責務なので補助制度の改定については国・県の動向を注視し、近隣市町村の状況等を確認しつつ検討していく。

**みのぶ自然の里について**

**問** 指定取消申請受理後の具体的な施設管理体制は。

**観光課長** 消防設備保守点検や自家用電気工作物保安管理、浄化槽法定検査等の法定検査を含め、巡回、清掃等は、観光課が実施予定。



みのぶ自然の里

**問** **子ども食堂の役割や有効性をどのように考えているか**

**答** 「経済的な支援」とともに「子どもの居場所」としての役割がある。（子育て支援課長）



もちつき しゅん 議員  
**望月 俊**



全編はこちら

**子ども食堂について**

**問** 昨年、身延町内2カ所において子ども食堂が開催されたが、町内における子ども食堂の実施状況について把握しているか、支援は行っているか。

**子育て支援課長** 実施状況について把握はしている。現在支援は行っていない。

**問** 子ども食堂の役割や有効性をどう考えているか。

**子育て支援課長** 「経済的な支援」とともに「子どもの居場所」としての役割があると認識している。経済的な支援はこれまで行ってきた様々な施策に各課が携わりながら継続していることで地域の子ども全体が公平にその施策に関わることが出来ると考えている。子どもの居場所づくりとしては、通学する小学校に近い場所にある「学童保育施設」の利用により、孤

**問** 立が防げると考えている。今後、子ども食堂に対して町独自の補助や支援を行う考えはあるか。

**子育て支援課長** 山梨県内において補助を行う自治体が制定した補助要綱では、すべての自治体で「営利を目的とする団体でないこと」が謳われている。また「子ども食堂」の運営のほとんどが社会福祉協議会、ボランティア団体もしくはNPO法人であると解釈し、地域の皆様とタッグを組んだ取り組みが必要である。補助や支援に関しては研究をしなければならぬので即時の対応は難しい。



**みのぶ五条ヶ丘**  
**子ども食堂の開催**  
日時 5月16日(土)  
午前11時～午後2時  
場所 旧下部小中学校校庭

## 問 身延町消防団員の報酬、出動手当を今後見直す予定があるか

**答** 段階的に国の標準額まで引き上げていきたいと考えている  
(交通防災課長) ※年額報酬(36,500円/年)・出動手当(8,000円/日)

**交通防災課長** 部の統廃合を含めた組織再編が必要と考えている。限りある財源の中で

**問** 峡南地域で身延町は他の4町すべてと接している。峡南地域5町の消防団員報酬と出動手当の現状は。  
**交通防災課長** 団員報酬は年額、市川三郷町1万7千円、富士川町2万円、南部町と早川町が3万6千5百円、身延町は1万5千円である。出動手当は一日、市川三郷町4千円、富士川町6千円、南部町と早川町が8千円、身延町は4千円で、身延町が一番低い。ただし消防団にかかる経費は身延町が最高額となっている。



身延町消防団の出初式

**問** 峡南広域行政組合火災予防条例が改正された。各地区において、ほとんど焼き等の行事を中止した地区について把握しているか。  
**交通防災課長** 把握はしていない。  
**問** ほとんど焼き等の伝統行事の継承・存続についての町の考えは。  
**環境課長** 消防署や消防団と連携し、安全対策を講じることをお願いする。  
**生涯学習課長** 地域住民が中心となり集落を盛り上げ、未来へ継承していくと考える。



えんどう かずひこ 議員  
遠藤 一彦



全編はこちら

### 消防団員の処遇と消防団の組織体制について

### 火災予防条例改正後のほとんど焼き等の行事について

消防団が活動しやすい環境整備をしていく。

## 問 当初予算編成にあたり、各課要求額の精査で効果検証及び財源の裏付けが明確にされていたのか

**答** 予算ヒアリングで審査と調整を行い、予算編成方針のもとに必要な経費や政策的経費による予算となっている(財政課長)

**財政課長** 費用対効果や将来的な効果・利益に視点を置き、身延地区身延分館を解体し機能を総合文化会館内に移転統合、武道館を解体し中学

**問** 今後10年間で24%の縮減を目標に、前年度比で原則1%から2%の減額を要求額で精査するとしているが。  
**財政課長** 各課から事業実績による効果検証、使用料収入や補助制度の活用などの財源の裏付け精査資料4,600ページが提出され、調整の結果、令和8年度一般会計当初予算は、前年度比約0.4%減の92億4千6百万円になった。  
**問** 優先順位をつけて最大の効果が出る財政支出を投じることが重要である。事業毎に精査し、統合・縮小または廃止した事業があったか。

**問** 補助金負担金等の適正な運用について、交付先団体に対する事業評価は、だれが・どのような資料内容で実施しているのか、財務報告は専門分野がチェックしているか。  
**財政課長** 提出される事業実施報告書・収支決算書等の資料に基づき、事業成果・達成状況や支出の状況が適正であるかなど、所管課で精査している。安定した行政サービスと健全な財政運営の維持に努めていく。



解体予定の大河内体育館



さの のぼる 議員  
佐野 昇



全編はこちら

### 令和8年度予算編成について

校武道場に機能集約し有効活用を図る。また、新たな事業として第2期丸滝宮の前団地分譲事業として、大河内体育館を解体し町民体育館へ機能集約を行う。これによりコスト削減と行政サービス維持を両立させる。

# 議案に対する賛否

(賛成：○・反対：×・欠席：欠)



遠藤一彦 望月俊 羽賀勝之 山下利彦 佐野昇 深山光信 市川司 佐野知世 伊藤雄波 上田孝二 遠藤公久 伊藤達美

●議長は賛否同数のみ採決に参加します

第1回定例会(3月2日)~13日

第1回臨時会(1月26日)

## ●条例の一部改正

議案第3号	身延町職員定数条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	身延町職員給与条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	身延町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	身延町地域活動支援センター条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	身延町火入れに関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	身延町高齢者保養施設条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	身延町公民館条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	身延町社会体育施設条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## ●計画の変更

議案第11号	身延町過疎地域持続的発展計画の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	身延町大塩辺地総合整備計画の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	身延町横根中辺地総合整備計画の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## ●規約の変更

議案第14号	峡南衛生組合規約の変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
--------	-----------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

## ●補正予算

議案第15号	令和7年度身延町一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和7年度身延町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和7年度身延町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和7年度身延町介護保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和7年度身延町下部奥の湯温泉事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和7年度身延町水道事業会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和7年度身延町下水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## ●当初予算

議案第22号	令和8年度身延町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	令和8年度身延町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	令和8年度身延町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	令和8年度身延町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	令和8年度身延町介護サービス事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	令和8年度身延町下部奥の湯温泉事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号	令和8年度身延町大八坂及びび川尻及びに山之神外十五山恩賜林保護財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号	令和8年度身延町広野村上下外九山恩賜林保護財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号	令和8年度身延町第一日影みそね沢恩賜林保護財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	令和8年度身延町第二日影みそね沢及び石原外二山恩賜林保護財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第32号	令和8年度身延町大久保外七山恩賜林保護財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	令和8年度身延町仙王外五山恩賜林保護財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第34号	令和8年度身延町姥草里外七山恩賜林保護財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	令和8年度身延町入ヶ岳外二山恩賜林保護財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	令和8年度身延町西嶋財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	令和8年度身延町曙財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	令和8年度身延町大河内地区財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	令和8年度身延町下山地区財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	令和8年度身延町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	令和8年度身延町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## ●人事案件

諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
-------	-----------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

## ●追加議案

議案第42号	身延町乳児等通園支援事業利用者負担額に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第1号	身延町副町長の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## ●報告

報告第1号	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度身延町一般会計補正予算(第7号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度身延町一般会計補正予算(第8号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## ●財産の取得

議案第1号	財産の取得について(バックホウ1台)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	財産の取得について(3tダンプトラック1台)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 令和8年度 町長施政方針 3月2日

町民目線に立ち、住民の福祉の増進に努めるとともに、最少の経費で最大の効果を挙げるよう、スピード感をもって、職員一丸となって予算執行に当たる



身延町長  
もちつき みきや  
望月 幹也



全編は  
←こちら

- ・旧身延中学校跡地の活用や第2期丸滝宮の前団地分譲事業など、将来を見据えた基盤整備を進めるとともに、デジタル田園都市国家構想総合戦略に基づき、子育て支援、移住・定住促進、産業振興、観光振興などを推進します。
- ・早川町・身延町・南部町医療事務組合の指定管理者について「公益社団法人地域医療振興協会」を指定する議案を提出。地域医療体制の充実を図ります。
- ・エネルギー・食料品価格高騰への対応として「身延町みのワン商品券2026」を町民1人当たり2万円配布。地域経済の活性化と生活支援を図ります。
- ・計画期間満了に伴い、令和8年度から5年間の新たな「身延町過疎地域持続的発展計画」を策定し、持続可能な地域づくりを推進します。

## 令和8年度 教育長教育方針 3月2日



教育長  
ばば やすし  
馬場 泰



全編は  
←こちら

### 学校教育課

- ・教育大綱等に基づき、「明日のふるさと・みのぶ」を担う人づくりを推進
- ・確かな学力の向上と豊かな心・健やかな体を育み、「生きる力」を育成
- ・少子化を踏まえた学校の適正規模・配置の検討
- ・入学支度金や給食費補助等による教育費負担の軽減
- ・町単教職員等の配置によるきめ細かな指導の充実
- ・ICT活用による個別最適・協働的な学びの推進
- ・イングリッシュキャンプや学びの向学館事業の充実
- ・連携型中高一貫教育の推進と通学支援の継続
- ・いじめ防止と相談体制の充実
- ・学校施設の長寿命化改修の推進
- ・学校運営協議会の導入と教職員の働き方改革の推進

### 生涯学習課

- ・芸術文化の振興体制の充実と町民一人ひとりのスポーツ推進
- ・公民館を地域の学びと交流の拠点とし、防災意識向上の取り組みを推進
- ・青少年の体験活動の充実と「子育て・親育ち相談室」の継続実施
- ・中学校部活動の地域展開とその本格的実施に向けた事業の推進
- ・社会体育施設の適正管理とスポーツ団体の活動支援
- ・湯之奥金山遺跡の調査推進と文化遺産としての保存活用
- ・総合文化会館の外壁・屋上防水改修工事を実施
- ・図書館サービスの充実と郷土資料の収集・保存
- ・生涯学習・文化振興・スポーツ推進を通じた健康で明るいまちづくりの推進

# 姉妹都市千葉県鴨川市表敬訪問・行政視察研修 2月12日～13日

参加者：望月幹也町長・議員・総務課長・企画政策課長・議会事務局員

## 鴨川市表敬訪問

身延町と鴨川市は平成20年2月に姉妹都市協定を締結して以来、議員間の交流を続けており、議会においても改選期ごとに相互訪問を行い、交流を深めてきた。

この度の対面式や交流会では、鴨川市の佐々木久之市長、また川崎浩之議長をはじめとした鴨川市議会議員の皆様や、鴨川市役所職員の皆様から大変温かい歓迎をうけた。

また、日蓮聖人のゆかりの地である誕生寺や清澄寺を訪れ、歴史や文化についても理解を深めた。

今後も姉妹都市交流を継続し、さらにより良い関係を築いて行く。



望月幹也町長と佐々木久之市長の談笑



議長同士の挨拶

## 行政視察研修「事業シートの活用について」

事業シートの作成により、予算の執行状況などの分析や解析が可能となり、次の施策や事業計画に繋げやすくなるため、よい取り組みであると感じた。

しかし、決算確定後に作成することとなるため、事業シートの作成が新たな事務負担となることも考えられるので、もう少し調査研究することが必要であるとする。

### 鴨川市事業シートの概要説明書



研修会の様子

予算科目(款項目)		★金計区分		令和6年度決算	
事業シート(概要説明書)					
予算事業名	★第4次5か年計画上の事業名	事業開始年度	★事業開始年度	★第4次5か年計画上の事業名	★事業開始年度
上位施策事業名	★第4次5か年計画の章・節	5計画	★第4次5か年計画の章・節	★第4次5か年計画の章・節	★第4次5か年計画の章・節
種別法令等	★第4次6か年計画の施策名称	この事業の全体計画	★第4次5か年計画期間(01～02)以外の期間で事業計画がある場合に記載しています。	★第4次5か年計画期間(01～02)以外の期間で事業計画がある場合に記載しています。	★第4次5か年計画期間(01～02)以外の期間で事業計画がある場合に記載しています。
関係個別計画名	★個別の上位計画がある場合に記載しています。	担当課名	★課等の名称	★課等の名称	★課等の名称
事務区分	★自由事業・法定外事業等のいずれか	係名	★係名	★係名	★係名
実施の背景	★この事業がなぜ必要なのか、その理由、背景を記載しています。				
目的(何をどうしたいのか)	★この事業は何のためにやっているのか、目的(ねらい)を記載しています。				
対象(誰・何を対象に)	★この事業が対象としている人、団体、ものなどを記載しています。なお、種類の対象がある場合は、箇条書きで記載しています。	対象者数(全住民に対する割合)	★対象者数	★対象者数	★対象者数
実施方法	1直接実施 2業務委託(全部・一部) 3指定管理(指定管理費) 4補助金 5貸付(貸付先)	★事業の実施方法について、当てはまる箇所に記載しています。基本的には直接実施だが、一部を委託しているものなどは、それぞれ該当欄に記載があります。			
事業概要	★第4次5か年計画期間(01～02)で実施予定の事業内容を記載しています。				
事業内容(手段、手法など)	R7年度(予算) R6年度(決算見込) R5年度(実績) R4年度(実績) R3年度(実績)				
事業費	★事業費の内訳(千円)	★事業費の内訳(千円)	★事業費の内訳(千円)	★事業費の内訳(千円)	★事業費の内訳(千円)
人件費	★人件費の内訳(千円)	★人件費の内訳(千円)	★人件費の内訳(千円)	★人件費の内訳(千円)	★人件費の内訳(千円)
財源	★財源の内訳(千円)	★財源の内訳(千円)	★財源の内訳(千円)	★財源の内訳(千円)	★財源の内訳(千円)

## 議員自主研修講座「地域モビリティの現状と将来」 2月6日

講師：公益財団法人山梨総合研究所 主任研究員 在原 巧氏

地域交通の基本構造を木に例えて、幹は鉄道やバス、枝は支援バスやコミュニティーバス、そして葉が地域モビリティと考え、役割と対象・課題について、自動車に支えられてきた地方の暮らしが高齢化により何が起るのか、結果として自動車依存の生活設計が崩れる可能性があることへの理解を深める研修となった。

※モビリティ・・・人や物が移動する能力や手段



### 県内先進地の事例紹介

甲斐市・笛吹市のA I デマンド交通、丹波山村のグリーンスローモビリティの概要・運用・特徴について、地域にあってはどうか、住民の要望にこたえられるかといったポイントも交えて説明を受けた。本町でもデマンド交通を実施しているが、県内各地においても、地域の実情に合わせた様々な取り組みが展開されていることから、情報収集を図っていきたいと考える。

### これからの地域モビリティが目指すもの

便利さの追求ではなく、必要最低限の暮らしの安心を支え、個人で自動車が使えなくなる時に備えて、自治体・行政が整えるセーフティーネットを構築していくこと。地域モビリティは、地方で暮らし続けるための現実的な手段の一つで、みんなで連携・協働していく仕組みである。

暮らしを守るために検討して行かなければならない課題であることを教えられた。

## 飯富病院の現状と身延町の負担金 3月25日 定例会

身延町・早川町負担金【令和8年度当初予算】 ※令和7年度対比-1.9%

身延町・早川町負担金 5億1,771万円 + 町立診療所委託料 2,200万円

**身延町分 3億9,174万円** ※1万円未満切り捨て

### 主な要因

全国的に病院経営悪化の要因である、人口減による患者数の減少や光熱費・医薬品・診療材料費等の高騰などによる

### 改善への取り組み

- ・ 救急受入れ体制の強化と退院調整の改善による稼働率の改善
- ・ 出張予防接種の強化と健康診断の積極的受入れによる外来収益の確保
- ・ 介護福祉士や事務職員の介護施設派遣の実施と当該収入の人件費への充当
- ・ 夜間病棟配置の見直し
- ・ ベンチマークシステムの活用による医薬品・診療材料費の削減
- ・ 管理職による職員の業務量の把握と調整による残業の発生の抑制

※ベンチマークシステム…医薬品・診療材料などを全国の病院と比較する仕組み

## 指定管理者の決定

### 指定管理者

法人名 公益社団法人地域医療振興協会  
住 所 東京都千代田区平河町二丁目6番3号  
代表者 理事長 藤来靖士

事業紹介→



### 公益社団法人地域医療振興協会

全国で病院、診療所及び介護老人保健施設等を86施設(うち70施設を指定管理)運営している。へき地医療を担う公益法人として、これまで培ったノウハウや経験を生かし、峡南南部地域における持続可能な医療提供体制の構築に資することが期待される

### 公益社団法人とは？

社会全体の利益となる公益事業を主目的に行い、国または都道府県の認定を受けた社団法人。税制優遇や高い社会的信用がある

### 指定管理期間

期 間 令和9年4月1日から令和19年3月31日までの10年間  
※令和8年4月1日から令和9年3月31日までの1年間は医療再編による医療提供体制を円滑に構築するための準備期間とする

## 指定管理者による申請の概要

### 1病院3診療所への再編

身延山病院に入院や救急、一部外来機能を集約し、飯富病院を無床診療所化する。南部診療所及び万沢診療所を含めて一体的に運営する中で、医療資源を地域全体で最大限効率的に活用するという視点を最も重視し、各施設の適切な機能分化・連携強化を図る

### 政策的医療

#### 【救急医療】

身延山病院に機能と医療資源を集約することにより、救急医療体制を強化する。地域で発生した救急患者を引き受ける体制を構築し、県内の二次医療圏で最も管外搬送割合が多い現況からの改善を目指す

#### 【感染症医療・災害時医療】

関係機関との連携等平時からの取り組みを重視し、確実な医療提供体制を構築を図る

#### 【へき地医療】

早川町及び身延町所管の診療所については、原則として継続するとともに、地域住民が日常生活圏内で安心して医療を受けられる診療体制を目指す

## ◎提出の背景と現況

待望でありました中部横断自動車道の開通により、静岡県・長野県へのアクセスが格段に向上し、町内の観光地や集客施設への来訪者の増加が見込まれる。町内にはICが3箇所、隣接町に2箇所設置され、町内の大半地域がICから10分圏に位置しており、観光だけではなく通勤・通学や買い物等の時間短縮が図られ、災害時の緊急輸送道路や企業誘致の促進にも期待している。しかしながら、国道300号や各県道と中部横断自動車道ICとの円滑なアクセスに課題があり、特に旧下部町エリアや富士北麓エリアへのアクセスに時間を要し、医療・生活・観光面において、中部横断自動車道開通による効果を楽しめていない状況であるため、山梨県へ以下の2路線について、望月幹也町長が上申書を提出した。

### 1. 主要地方道市川三郷身延線の三沢・市之瀬間バイパス建設について(上申)

県道市川三郷身延線の三沢・市之瀬間は、峠越えの九十九折り道路で、地滑りによる法面崩落の危険個所が点在し、冬期には路面が凍結するなど安心・安全な道路とは言えず、朝夕の通勤・通学時には国道52号に迂回するなど不要な時間を要している。また、三沢・市之瀬間バイパス建設は、沿線住民の長年の悲願であり、旧峡南高校、旧久那土小・中学校の跡地利用促進に加え、「道の駅しもべ」「身延山久遠寺」「道の駅にしじま和紙の里かみすきパーク」を国道300号と国道52号で結ぶ観光拠点トライアングルを形成する。また、雨量規制で年数回、通行止めとなる国道300号のバイパスとして、豪雨や豪雪で不通時の中部横断自動車道や国道52号を補完する緊急輸送路として、富士山噴火時も含め防災機能が見込まれるため、県道市川三郷身延線の三沢・市之瀬間バイパス建設を要望する。

#### 身延町議会では

三沢～市之瀬間バイパス建設を最優先事案とすることが賛成多数で議決された  
(令和7年3月14日)



### 2. 中部横断自動車道中富ICから国道300号を結ぶ道路の建設について(上申)

まちづくりを推進するためには、身延町として旧3町の医療・生活・観光等が共有できる町内の道路ネットワークを形成することが重要であり、旧身延町と旧中富町・旧下部町間は、国道52号や主要地方道市川三郷身延線を利用したネットワークが形成されているが、旧中富町と旧下部町を結ぶ道路の新設により、町内をトライアングル化したネットワークが構築されることから中部横断自動車道中富ICから国道300号を結ぶ道路の建設を要望する。



## ヘルシースパサンロード「しもべの湯」 町外利用者（大人）の値上げへ

### 町外利用者（大人）料金改定の理由

「しもべの湯」は、町民の皆様の健康増進と交流の場として多くの方に利用されている。しかしながら、近年のエネルギー価格の高騰による光熱費の負担増や人件費をはじめとする運営コストの上昇が続く中、経費削減に努めてきたが、現在の料金体系では安定した運営を継続することが極めて困難な状況にある。今後も施設の安全な管理とサービス水準を維持するため、町外利用者（大人）料金の見直しを行った。

### 町外利用者（大人）料金改定開始日

令和8年4月1日（水）

### 町外利用者（大人）料金改定内容

町外利用者（大人）料金	現行 930 円 → <b>1,100 円</b> （値上げ）
町外利用者（小人）料金	現行 380 円 改定はありません

※町内利用者料金の改定はありません

## みのぶ自然の里指定管理者の指定取り消し

### 指定管理者・管理期間等

指定管理者	合同会社 manabiya
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）
管理施設	宿泊棟・キャンプ場・体育館

### 運営経過と取消理由

合同会社 manabiya は令和3年4月から3年間、運営に携わってきた。その実績を踏まえ、来客数や売り上げを伸ばしていく計画を立て、令和6年4月1日から再び指定管理者となった。しかし、予想以上の物価高騰や人手不足となり、営業努力を重ねてきたが、計画通りの運営継続が困難になった。町はこれまで何度も管理者側と協議してきたが、昨年12月に指定取り消し申請書が提出され、これを受理した。

令和8年3月31日をもって、指定管理を取り消した。

### 今後について

設備の法定点検や施設の巡回・清掃などの維持管理は観光課が実施予定。業務は休止し、様々な角度から検討し、早い時期に結論を出したい。

予告

令和8年度  
身延町

# こども議会

参加者  
募集

開催日：令和8年8月5日(水) 午後1時から

開催場所：身延町役場本庁舎2階 議場

参加対象：身延町内在住小学生および中学生 ※こども議会はどなたでも傍聴できます

定員：定員10名程度 ※申込者が5名未満の場合は中止になります

周知方法：児童・生徒に配布並びに地域の回覧になります(6月中旬予定)

お問合せ：議会事務局 TEL 0556-42-4807



議会広報編集委員会で視察しました！

リニューアルしました  
道の駅にしじま和紙の里  
かみすきパーク直売所

任期 令和8年4月1日～  
令和12年3月31日



遠藤 基 副町長

副町長の選任

◎主な議会の動き(令和8年1～3月)

- |                         |                         |                    |               |                       |
|-------------------------|-------------------------|--------------------|---------------|-----------------------|
| 3027252423<br>日 日 日 日 日 | 1917161110<br>日 日 日 日 日 | 24201917<br>日 日 日  | 12 6<br>日 日   | 26221811 7<br>日 日 日 日 |
| 山梨西部広域環境組合議会定例会         | 早川町・身延町・南部町医療事務組合議会定例会  | 第1回議会広報編集委員会(第86号) | 身延町議会議員自主研修講座 | 第1回臨時会                |
| 飯富病院組合議会定例会             | 身延中学校卒業式                | 第2回議員全員協議会         | 行政視察研修        | 第1回議会運営委員会            |
| 国民健康保険運営協議会             | 第2回議会広報編集委員会(第86号)      | 後期高齢者医療広域連合議会定例会   | 姉妹都市鴨川市表敬訪問   | 身延町二十歳の集い             |
| 教育厚生常任委員会               | 身延中学校卒業式                | 第2回議会運営委員会         |               | 身延町消防団出初式             |
| 第3回議会広報編集委員会(第86号)      | 第1回議会広報編集委員会(第86号)      | 第1回議会広報編集委員会(第86号) |               | 第4回議会広報編集委員会(第85号)    |





## 下山愛宕祭典実行委員会

下山地区では、毎年8月16日に「下山愛宕祭典花火大会」を開催しています。

祭事を中心は花火の打ち上げであり、100年以上続く地域の伝統行事として、地区関係者の寄付によって支えられています。下山新町区の若衆が中心となって運営していますが、現在の担い手は4人と少なく、OBや地域住民の協力を得る中で開催しています。

少子高齢化により転換期を迎えていますが、8月16日のお盆最後の夜を、家族や地域住民とともに過ごし、先祖や故人をしのぶ花火大会として、できるだけ長く続けていきたいと考えています。



花火大会の看板製作



打ち上げ花火



花火大会の準備

### 編集後記

令和8年第1回定例会で、新年度当初予算を全会一致で可決しました。これにより、議員は議決責任を果たしていかねばなりません。議会だより2、3頁に「議員が取り組む課題と展望」と題し、議員各自の所信を掲載いたしました。是非ご覧ください。

身延町議会は、より良い町づくりのため、今後も勢力的に取り組んで参ります。町民の皆様方のご協力をお願い致します。(羽賀)

#### 議会広報編集委員会

委員長 深山光信  
副委員長 市川司  
委員 佐野昇  
羽賀勝之  
望月俊  
遠藤一彦

いつも議会だよりをご覧いただきありがとうございます。議会だよりなどに対する皆様のご意見・ご感想等は、下記のQRコードからお寄せください。

